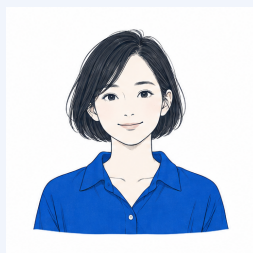


わたしの ベーシックブック。

強み、向いていること、人との関わり。
2026〜2028年を、自分らしく歩くために。



Haruka さん

MBTI ENTJ / 指揮官

生年月日 1994年10月12日 09時30分

出生地 東京都・ 日本 / UTC+9

選んだアバター A / ショートボブ

自分の良さを、
もう一度受け取る。

入会時に受け取る、あなたの一冊。
全17ページ / 内容見本



Harukaさん | ENTJ

1994年10月12日 09:30 / 東京都・日本 / アバター A

YOUR BLUEPRINT

あなたの輪郭を、 ひと目で。

進める力に、調和を。
その両方を持っていていい。



4つの視点で読む、Harukaさん

自己申告のENTJは、目的を見つけ、判断し、物事を前に進めるための手がかり。誕生日から読む天秤座は、違う立場の間でよりよい形を探す視点を添えます。生年月日の数字から求める数秘9は、目の前の成果を、より広い意味につなげる象徴。どれか一つに決めつけず、重なりから「今の自分に使える言葉」を受け取ってください。

強いのに、雑には進められない

早く決めたい一方で、誰かだけが損をする進め方には納得しにくい。自分でできてしまうのに、本当は周りにも力を発揮してほしい。その両方を持つ人として、この冊子ではHarukaさんを読み解きます。強さと配慮は、相反するものではありません。

この冊子の歩き方

得意なことと向いている環境は3〜7ページ、人との関わりは8〜10ページ、苦手なことと回復は11ページへ。12〜14ページで2026〜2028年のテーマを、15ページで出生時刻・出生地による追加の読み方を紹介します。気になる章から読んでも構いません。

「全部が当てはまるか」より、今の自分が前を向ける一文を。

Harukaさん | ENTJ

1994年10月12日 09:30 / 東京都・日本 / アバター A

01 / PERSONALITY

まだない未来に、 道をつくれる人。

あなたの決断が、
誰かの「できるかも」になる。



問題を、可能性に置き換える力

Harukaさんの持ち味は、困りごとを見たときに「変えられる部分」を探せることです。状況を整理し、優先順位を決め、最初の一步を具体的にします。周りが不安を感じている場面でも、進む方向が少し見えるだけで、人は動きやすくなります。あなたが届けているのは、答えだけでなく、前に進めるという感覚でもあるのです。

自分の強さを、小さくしなくていい

はっきり意見を言えることや、決めるのが早いことを、必要以上に隠さなくても大丈夫。大切なのは、強さを弱めることより、相手が乗れる入口をつくること。「私はこう考えている。あなたはどこが気になる？」と添えるだけで、判断力は対話を支える力になります。

たとえば、こんな場面

話し合いが堂々巡りになったとき、「まず今週決めることを一つにしよう」と言える。忙しさに流されそうなとき、「そもそも何のため？」を確かめられる。それはせっかちさだけではなく、時間と可能性を大切にする視点です。

決める力は、あなたにも、周りにも自由をつくれる。

Harukaさん | ENTJ

1994年10月12日 09:30 / 東京都・日本 / アバター A

02 / YOUR GIFTS

あなたが自然に できている、3つのこと。

努力と気づかないところに、
才能が隠れている。



01 ばらばらの情報を、道筋に変える

情報が多いほど、何から手をつけるかが難しくなります。Harukaさんは、その中から重要な条件を拾い、順番を組み立てることに力を発揮しやすい人。すべてを覚えるより、「何が決まれば先へ進めるか」を見つける。複雑な話を一枚にまとめられたとき、その強みが働いています。

02 決めたことを、現実近づける

良い案でも、実行までの距離が長いと動き出せません。担当、期限、最初の作業を具体的にできるのがあなたの良さ。思いつきで終わらせず、形になるところまで考えられることは、創造性の一つの姿です。

03 人の可能性を、役割に結びつける

「この人ならここを任せられそう」と気づけることも財産です。得意なことが違う人同士を、同じ目的のもとにつなぐ。全部を自分で抱えるより、誰かの力が生きる形をつくると、あなたの強みはさらに大きく働きます。

「自分なら普通にできる」は、誰にとっても普通とは限らない。

Harukaさん | ENTJ

1994年10月12日 09:30 / 東京都・日本 / アバター A

03 / APTITUDE

職業名より、 力が生きる役割を。

肩書きが変わっても、
持ち味は持っていける。



新しいものを、使える形にする

企画、サービスづくり、プロジェクトの立ち上げなど、「まだ正解が固まっていないもの」を形にする役割は、試してみる価値があります。目的を決め、仮説を小さく試し、反応から次の手を選ぶ。自由度だけでなく、判断に必要な情報へアクセスできる環境があると、力を発揮しやすくなります。

複雑さをほどいて、仕組みにする

業務改善、情報整理、運営設計なども候補です。重要なのは、単に忙しい場所を引き受けることではなく、同じ困りごとが減る仕組みまで変えられること。責任だけ渡され、改善する裁量がない状態では、良さが生きにくいかもしれません。

人と目的をつなぎ、全体を進める

チームの進行、編集、イベント運営、学びの場づくりなど、役割の名前はさまざま。共通するのは、各人の得意なことと、全体の目標を結びつける仕事です。ここに挙げたものは適職の判定ではなく、興味・経験・生活条件と照らして試すための候補です。

「何になるか」より、「どんな働き方で力が出るか」を選ぶ。

Harukaさん | ENTJ

1994年10月12日 09:30 / 東京都・日本 / アバター A

04 / YOUR ENVIRONMENT

力が出る場所には、 理由がある。

合わない環境での苦戦を、
能力の低さにしなくていい。



目的と裁量が見える環境

何を良くしたいのかが共有され、進め方には工夫の余地がある。そんな環境では、Harukaさんの判断力を使いやすくなります。逆に、目的が曖昧なまま細かな指示だけが増えると、エネルギーを失いやすいかもしれません。自分が決めてよい範囲を、最初に確かめることが助けになります。

学びは、使う場面と結びつける

新しい知識を得るときは、最初に小さな課題を置くと取り組みやすい人として読めます。「これを知ったら何ができる？」が見えると、必要な部分を集中して学べる。すべて理解してから動くより、試作品や短い説明をつくりながら、足りない知識を補う方法も向いています。

自分に合う条件を、言葉にする

一人で考える時間、率直に意見を言える相手、成果の確認方法。その中から、今いちばん足りないものを一つ選んでください。すぐに環境を変えられなくても、「30分は集中する」「最初に判断基準を確認する」といった交渉から、自分の働きやすさを育てられます。

能力を証明し続けるより、能力が使える条件を整える。

Harukaさん | ENTJ

1994年10月12日 09:30 / 東京都・日本 / アバター A

05 / CAREER & CREATION

がんばる量より、 力を向ける先。

全部をできる人より、
大切な一つを動かす人へ。



成果の出ない忙しさから、少し離れる

動ける人ほど、周りの未整理な仕事まで集まりやすくなります。頼まれること自体は信頼の表れでも、それが自分の進みたい方向と一致するとは限りません。今の仕事を「自分が判断すべきこと」「他の人に渡せること」「今はやらないこと」に分けると、力を使う場所が見えやすくなります。

見える成果を、一つつくる

あなたの工夫が裏側にあると、周りに伝わりにくいことがあります。何を変え、誰が助かり、次に何ができるようになったか。短い記録を残しておくことは、自慢ではなく価値を共有する準備です。新しい役割を選ぶときにも、自分の強みを説明する材料になります。

頼むときは、目的と完成条件を

「これをやって」だけでなく、「何のために、どこまでできればよいか」を伝えてみて。細部まで同じやり方にしなくても、目的がそろえば任せやすくなります。自分の手を離しても進むものが増えるほど、次の可能性を考える余白が生まれます。

あなたの時間を、あなたにしか決められないことへ。

Harukaさん | ENTJ

1994年10月12日 09:30 / 東京都・日本 / アバター A

06 / GOOD CONNECTIONS

気の合う人は、 同じ人とは限らない。

違う強みがあるから、
一緒に遠くまで行ける。



考えを広げてくれる人

すぐに賛成する人だけでなく、「別の見方もある」と面白がってくれる人とは、良い刺激を分かち合えそうです。ENTPやINTPと呼ばれる特徴に見られるような、仮説を自由に検討する姿勢は、その一例。ただしタイプ名よりも、お互いが率直な言葉を尊重できるかが大切です。

生活や実行の細部を大切にする人

自分が先の景色を見ているとき、現場の小さな変化を伝えてくれる人は、頼もしい補完役になります。ISFJやISTJと呼ばれる特徴のように、続け方や具体的な手順へ丁寧に目を向ける姿勢。違いを遅さと決めつけず、計画を長持ちさせる知恵として受け取ると関係が育ちます。

良い相性を見つける、小さなサイン

意見が違って話を最後まで聞ける。困ったときに頼み方を相談できる。相手の得意なことを、自分の基準だけで測らない。こうした実際のやり取りのほうが、タイプの組み合わせより頼りになる手がかりです。

「同じ意見」より、「違って話せる」を大切に。

Harukaさん | ENTJ

1994年10月12日 09:30 / 東京都・日本 / アバター A

07 / DIFFERENT RHYTHMS

噛み合わない日は、 入口を変えてみる。

合わない人を決めるより、
伝える方法を見つける。



結論がほしい自分と、気持ちを話したい相手

あなたは助けたいから解決策を出すのに、相手はまず聞いてほしい。そんなすれ違いは、どちらかが間違っているからとは限りません。「今日は聞いてほしい？一緒に考えたい？」と最初に確認すると、良かれと思った助言が届きやすくなります。

すぐ試したい自分と、確かめてから進みたい相手

判断の速さは、安心に必要な情報の違いでも変わります。「とりあえず全部変える」ではなく、「一週間だけ、この範囲で試す」と区切ってみて。試す人には動く余地が、慎重な人には戻れる見通しが生まれます。

それでも負担が続くとき

違いを理解することと、何でも我慢することは別です。約束を繰り返し軽く扱われる、話し合いが成立しない、休む時間が守れない。そんなときは、性格の相性だけで説明せず、役割や距離を調整して構いません。あなたが関係を全部修復する必要はありません。

相性は判決ではなく、関わり方を考えるための言葉。

Harukaさん | ENTJ

1994年10月12日 09:30 / 東京都・日本 / アバター A

08 / LOVE & CLOSENESS

頼もしさの奥の、 素直な気持ちも。

うまくできる自分だけで、
愛されようとしなくていい。



大切にすることを、行動以外でも

困りごとを解決したり、予定を整えたり。Harukaさんは、相手のために動くことで気持ちを示しやすい人として読めます。その良さに「会えて嬉しい」「その言葉が助かった」を添えると、相手は成果だけでなく、あなたの気持ちも受け取りやすくなります。

一緒にいるための、違いの余白

親しい関係でも、回復の仕方や予定の決め方が同じとは限りません。一人の時間がほしい、話しながら考えたい、予定を早めに知りたい。希望を小さく言葉にすると、察する負担が減ります。「普通はこう」より「私はこうだと嬉しい」が、相談の入口です。

ひとりの時期にも、育てられるもの

この章は恋人や配偶者がいることを前提にしません。友人、家族、これから出会う人との間でも、自分の境界線と希望を知ることは役に立ちます。誰かに選ばれるために性格を変えるより、一緒にいて自分を小さくしなくてよい関係を探していきましょう。

「こうしてほしい」を言えることも、信頼の一つ。

Harukaさん | ENTJ

1994年10月12日 09:30 / 東京都・日本 / アバター A

09 / GENTLE REMINDERS

苦手なことは、 強みの裏側にある。

直すより先に、
使い方を少し変えてみる。



速く決められるから、待つ時間が長く感じる

あなたには見えている道筋も、周りにはまだ見えていないことがあります。急いでいる自分を責めるより、結論までの前提を一つ共有してみて。相手が理解するための時間を、手戻りを減らす準備と考えると待ちやすくなるかもしれません。

できるから、引き受けすぎる

自分でやったほうが早い場面はあります。それでも全部を抱え続けると、次の可能性へ向ける力が残りません。頼まれた瞬間に答えず、「今の予定を見て返事をする」を挟むだけでも、引き受け方を選べます。断ることは、無責任になることではありません。

休む時間にまで、成果を求めない

何もしないと落ち着かない日は、「回復にも役割がある」と言い換えてみましょう。予定を入れない時間、結論のない会話、好きなものを眺める数分。すぐ役に立たない時間も、考える力の土台になります。疲れが続くときは、占いの言葉だけで抱え込まないでください。

休む自分にも、仕事をしている自分と同じ敬意を。

Harukaさん | ENTJ

1994年10月12日 09:30 / 東京都・日本 / アバター A

10 / 2026

2026年は、 選択肢をひらく年。

数秘の年テーマ 5

変化・経験・柔軟さ



変化を増やすより、試して確かめる

この方式では、2026年のHarukaさんの年テーマは5。慣れた枠の外に、小さな選択肢を見つける年として読みます。大きく生活を変えろという意味ではありません。新しい方法を一度試す、普段話さない相手の視点を聞く、以前の決め方を見直す。動いたあとに「自分は何を感じたか」を確かめることが、変化を自分の経験にします。

9〜10月：広げたものを、選び直す

9月の月テーマは5、10月は6。新しい刺激を受け取ったあと、10月は大切な人や暮らし、自分の居場所に目を向ける流れとして読めます。面白いことを全部続けようとするより、今の生活に残したいものを選ぶ。選ばなかった可能性も、無駄にはなりません。

11〜12月：深めて、形にする

11月は7、12月は8。学びを深める時間から、具体的な成果を確かめる時間へ。年末に大きな結果を出そうと急ぐより、「何を続けたいか」「次に何を任せたいか」を整理しておく、翌年へ渡すものがはっきりします。

変化は、今までの自分を否定せずに選べる。

Harukaさん | ENTJ

1994年10月12日 09:30 / 東京都・日本 / アバター A

11 / 2027

2027年は、 大切なものを育てる年。

数秘の年テーマ 6

関係・居場所・継続



広さより、深さを選んでみる

2026年に触れた新しい可能性の中から、時間をかけて育てたいものを選ぶ。2027年の年テーマ6は、そのような読み方ができます。仕事、身近な関係、暮らしの仕組み。自分が心地よく関われるものに力を配ることが、生活全体の手応えにつながりそうです。

人のためと、自分のために両立する

人を支える役割が増えたとしても、全部を引き受ける必要はありません。「ここまではできる」「ここからは一緒に考えたい」と伝えることが、長く続く関係の土台になります。Harukaさんの判断力を、成果だけでなく、無理の少ない進め方をつくるためにも使ってみてください。

この年に育てたい習慣

大切な人と定期的に話す、自分の作業環境を整える、続けたい活動に小さな時間を確保する。派手ではなくても、繰り返すほど安心が増えることが候補です。何を守りたいかが見えるほど、新しい誘いにも自分の基準で返事をしやすくなります。

大切にすることをすることは、自分の人生を選ぶこと。

Harukaさん | ENTJ

1994年10月12日 09:30 / 東京都・日本 / アバター A

12 / 2028

2028年は、 自分の深さを育てる年。

数秘の年テーマ 7

探求・整理・内省



すぐに見せなくても、進んでいる

2028年の年テーマ7は、広く動くより、知識や感覚を深める視点をくれます。考えがまだ言葉にならない時期も、止まっているとは限りません。自分の関心を追い、過去の経験を整理し、納得できる問いを見つける。外から見えにくい時間にも、次の判断の種があります。

評価と、自分の納得を分ける

周りの反応が少ないことと、自分にとって意味がないことは同じではありません。Harukaさんのように形にする力がある人ほど、すぐ成果を求めたくなるかもしれません。この年は「前より深く説明できるようになった」「迷う理由がわかった」といった変化も、前進として数えてみましょう。

学びを、次の土台へ

気になっていたテーマをまとめた時間で学ぶ、自分のやり方を文章にする、経験の共通点を探す。答えを集めるだけでなく、自分ならどう使うかまで考えると、知識が力になります。ひとりで深める時間と、信頼できる相手に話す時間を行き来してみてください。

目に見えない成長にも、ちゃんと時間を使っていい。

Harukaさん | ENTJ

1994年10月12日 09:30 / 東京都・日本 / アバター A

13 / BIRTH CHART

生まれた時間が、 もう一つの視点をくれる。

太陽 天秤座18.46° / 月 山羊座21.20°
ASC 射手座3.63° (架空の出生情報から算出)



太陽：天秤座 / 納得できる形を探す

自分と相手、どちらか一方だけでなく、違う立場の間に良い形を探す視点。Harukaさんの決断力に、調和をつくる感覚を重ねて読めます。全員に合わせるのではなく、違いを残したまま一緒に進む方法を考えてみてください。

月：山羊座 / 見通しが、安心になる

月は占星術で内側の安心の象徴として読みます。山羊座の月には、状況を把握し、自分で整えられると落ち着きやすい、という解釈を添えます。休むときまで結果を求める必要はありません。何もしない時間にも意味があると、自分に許してみてください。

アセンダント：射手座 / 可能性へ向かう入口

東の地平線に昇る星座から、物事へ入っていく姿勢を象徴的に読みます。射手座には、新しい見方や学びへひらかれた入口という解釈を。目的が見えたときの率直さを、相手の意見を聞く好奇心と一緒に使ってみましょう。

時刻・出生地が不明でも

基本分析と数秘の年運・月運は読めます。正午などを勝手に補ってアセンダントを断定しません。月の星座も、その日の途中で変わる場合は確定せずに扱います。

わからない情報があることを、あなたの欠けにしない。

Harukaさん | ENTJ

1994年10月12日 09:30 / 東京都・日本 / アバター A

14 / YOUR NEXT STEP

読んだあと、 一つだけ変えてみる。

自分を変える計画より、
自分が力を出せる小さな工夫。



最初の一週間：自分の強みを見つける

「今日は少し自然にできた」と思う場面を三つだけメモしてみてください。判断したこと、整理したこと、人に頼んだこと。結果の大きさより、自分がどんな役割で動きやすかったかに注目します。この冊子の言葉と違っていても、実際の自分の感覚を優先して大丈夫です。

次の一週間：抱えなくてよいものを選ぶ

自分が引き受けていることから、一つだけ軽くできるものを探します。締め切りを相談する、完成条件を見直す、誰かと分担する。頑張りを増やす前に、力が抜けている場所を整えることも、前に進む方法です。

その次の二週間：大切な一つを形にする

空いた時間を、あなたが進めたいことへ少しだけ。完成させる範囲を小さく決め、誰かに見せるか、自分で手応えを確かめます。うまくいかなかった部分は性格の欠点ではなく、次に変えられる条件です。今月の運勢PDFは、こうした行動を選ぶときの補助線として使ってください。

未来を決めるのは、この冊子ではなく、これからのあなた。

Harukaさん | ENTJ

1994年10月12日 09:30 / 東京都・日本 / アバター A

READING NOTES

この冊子の読み方

自分を決めつけずに、ヒントを選ぶ

MBTIは入力されたタイプを手がかりにしたオリジナルの解釈で、公式診断ではありません。適性や相性、未来を科学的に測定・保証するものではなく、占いと自己理解のための読みものです。当てはまらない言葉は無理に受け取らず、実際の経験や希望を大切にしてください。

数秘術：この見本で使う方式

生年月日の数字をすべて足し、一桁にする方式です。1994/10/12 → 1+9+9+4+1+0+1+2=27 → 9。年テーマは「誕生月+誕生日+対象年の数字和」を一桁へ。2026年は10+12+10=32 → 5。月テーマは年テーマ+月、日テーマは月テーマ+日を一桁にします。11・22・33も一桁にする流派を採用し、年の切替は1月1日です。

出生時刻と出生地の扱い

見本の人物は架空です。1994年10月12日09:30（日本標準時）を00:30 UTCへ変換し、東京の代表地点（北緯35.6762度・東経139.6503度）で計算。トロピカル方式の太陽・月・アセンダントを使います。時刻や場所が不明な方には、確定できない項目を表示しない基本版を用意する想定です。

毎月の楽しみ方

最初に全体運とカレンダーを眺め、週の始まりに該当するページへ。予定どおりに過ごすためではなく、その週に大切にしたいことを一つ選ぶために使ってください。月末には、できたことを短く振り返るだけで十分です。

天体計算：Astronomy Engine 2.1.19 / 計算と占いの解釈は別のものです。

計算ライブラリ・資料：github.com/cosinekitty/astronomy